

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年9月24日(2009.9.24)

【公開番号】特開2008-43690(P2008-43690A)

【公開日】平成20年2月28日(2008.2.28)

【年通号数】公開・登録公報2008-008

【出願番号】特願2006-224791(P2006-224791)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月6日(2009.8.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域を有し、当該遊技領域に向けて遊技球が打ち込まれる遊技盤と、
 所定の演出画像が表示される演出画像表示装置と、
 前記遊技領域に設けられ、遊技球の受け入れまたは通過が可能な開放口と、
 該開放口への遊技球の受け入れまたは通過の有無を検出する開放口検出手段と、
 前記遊技領域に設けられる受入口と、
 該受入口への遊技球の受け入れの有無を検出する受入口検出手段と、
 前記受入口の近傍に設けられる可動部材と、
 該可動部材を、前記受入口への遊技球の受け入れが不可能な拒球態様に維持可能である
 と共に、前記拒球態様から前記受入口への遊技球の受け入れが可能となる許球態様に切り
 替え可能な可動制御手段と、

閉状態から開状態への変化である開放動作によって、遊技球の受け入れが可能となる開
 閉装置と、

該開閉装置の開放動作を制御可能な開閉制御手段と、

前記開放口検出手段により前記開放口への遊技球の受け入れまたは通過があった旨が検
 出されたことに基づいて予備抽選処理を行う予備抽選手段、

該予備抽選手段による前記予備抽選処理の結果に基づき、前記演出画像表示装置に表示
 される演出画像の表示態様を内部的に決定する予備抽選演出画像決定手段、

前記受入口検出手段により前記受入口への遊技球の受け入れがあった旨が検出されたこ
 とに基づいて本抽選処理を行う本抽選手段、および

該本抽選手段による前記本抽選処理にて当選することに基づき、前記開閉制御手段によ
 って前記開閉装置の開放動作を制御し、多大な利益を獲得可能な大当たり遊技を実行する
 大当たり遊技実行手段、を有する主制御手段と、

前記予備抽選演出画像決定手段により決定された表示態様の表示が前記演出画像表示装
 置を介して行われるように表示制御する予備抽選表示制御手段、および

少なくとも前記本抽選手段による前記本抽選処理の結果の表示が前記演出画像表示装
 置を介して行われるように表示制御する本抽選表示制御手段、を有する周辺制御手段と、

を備えた遊技機であって、

前記予備抽選手段による前記予備抽選処理の結果には、少なくとも、第1開放当たり、第2開放当たり、および、はずれが含まれており、

前記主制御手段は、さらに、

前記予備抽選手段による前記予備抽選処理の結果が前記第1開放当たりである場合、遊技球が受け入れられ易い態様で前記可動制御手段にて前記可動部材を前記許球態様に切り替える第1開放当たり実行手段、

前記予備抽選手段による前記予備抽選処理の結果が前記第2開放当たりである場合、遊技球が受け入れられ難い態様で前記可動制御手段にて前記可動部材を前記許球態様に切り替える第2開放当たり実行手段、および

前記予備抽選手段による前記予備抽選処理の結果が前記はずれである場合、前記可動制御手段による前記可動部材の前記許球態様への切り替えを行わないはずれ処理手段、を有し、

前記本抽選手段は、前記第1開放当たり又は前記第2開放当たりのいずれかに係る前記許球態様において前記受入口への遊技球の受け入れがなかったにもかかわらず、前記受入口検出手段により前記受入口への遊技球の受け入れがあった旨が検出された場合である特殊状況においても、前記本抽選処理を実行する

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記予備抽選表示制御手段は、前記第2開放当たりに際しては、当たりであるにもかかわらず、当たりであることを認識不能又は認識困難な察知難態様の表示が行われるように表示制御する

ことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記予備抽選演出画像決定手段は、前記予備抽選手段による前記予備抽選処理の結果が前記第2開放当たりである場合、前記演出画像表示装置に表示される演出画像の表示態様が前記察知難態様となるように、当該表示態様を内部的に決定する

ことを特徴とする請求項2に記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

前記課題を解決するための本発明に係る遊技機は、遊技領域を有し、当該遊技領域に向けて遊技球が打ち込まれる遊技盤と、所定の演出画像が表示される演出画像表示装置と、前記遊技領域に設けられ、遊技球の受け入れまたは通過が可能な開放口と、該開放口への遊技球の受け入れまたは通過の有無を検出する開放口検出手段と、前記遊技領域に設けられる受入口と、該受入口への遊技球の受け入れの有無を検出する受入口検出手段と、前記受入口の近傍に設けられる可動部材と、該可動部材を、前記受入口への遊技球の受け入れが不可能な拒球態様に維持可能であると共に、前記拒球態様から前記受入口への遊技球の受け入れが可能となる許球態様に切り替え可能な可動制御手段と、閉状態から開状態への変化である開放動作によって、遊技球の受け入れが可能となる開閉装置と、該開閉装置の開放動作を制御可能な開閉制御手段と、前記開放口検出手段により前記開放口への遊技球の受け入れまたは通過があった旨が検出されたことに基づいて予備抽選処理を行う予備抽選手段、該予備抽選手段による前記予備抽選処理の結果に基づき、前記演出画像表示装置に表示される演出画像の表示態様を内部的に決定する予備抽選演出画像決定手段、前記受入口検出手段により前記受入口への遊技球の受け入れがあった旨が検出されたことに基づいて本抽選処理を行う本抽選手段、および該本抽選手段による前記本抽選処理にて当選することに基づき、前記開閉制御手段によって前記開閉装置の開放動作を制御し、多大な利益を獲得可能な大当たり遊技を実行する大当たり遊技実行手段、を有する主制御手段と、

前記予備抽選演出画像決定手段により決定された表示態様の表示が前記演出画像表示装置を介して行われるように表示制御する予備抽選表示制御手段、および少なくとも前記本抽選手段による前記本抽選処理の結果の表示が前記演出画像表示装置を介して行われるように表示制御する本抽選表示制御手段、を有する周辺制御手段と、を備えた遊技機であって、前記予備抽選手段による前記予備抽選処理の結果には、少なくとも、第1開放当たり、第2開放当たり、および、はずれが含まれており、前記主制御手段は、さらに、前記予備抽選手段による前記予備抽選処理の結果が前記第1開放当たりである場合、遊技球が受け入れられ易い態様で前記可動制御手段にて前記可動部材を前記許球態様に切り替える第1開放当たり実行手段、前記予備抽選手段による前記予備抽選処理の結果が前記第2開放当たりである場合、遊技球が受け入れられ難い態様で前記可動制御手段にて前記可動部材を前記許球態様に切り替える第2開放当たり実行手段、および前記予備抽選手段による前記予備抽選処理の結果が前記はずれである場合、前記可動制御手段による前記可動部材の前記許球態様への切り替えを行わないはずれ処理手段、を有し、前記本抽選手段は、前記第1開放当たり又は前記第2開放当たりのいずれかに係る前記許球態様において前記受入口への遊技球の受け入れがなかったにもかかわらず、前記受入口検出手段により前記受入口への遊技球の受け入れがあった旨が検出された場合である特殊状況においても、前記本抽選処理を実行することを特徴とする。